

# 令和4（2022）年度 東京大学大学院新領域創成科学研究科 修士課程学生募集要項

## 教育研究上の目的

東京大学大学院新領域創成科学研究科は、東京大学既存のすべての部局の全面的な協力のもと平成10年に新設された、修士・博士課程のみの大学院（独立研究科）です。本研究科は、従来の学問分野とは異なる新しい視野から、現代の科学技術が前提としてきた枠組みそのものの中に内在する重要な諸問題の解決に挑戦する事を目的としています。これまでの科学は専門性を深く探求することに専念したために、お互いの関係性が見えにくい場合も多く、いくつかの弊害も出てきました。相互関係性を深く認識し合うとともに、既存の分野を超えた新しい受け皿を作ることにより、現実在即した本質的な英知に至ることが可能になると考えます。この新たな領域に果敢に挑戦するため、本研究科では「学融合」を基本理念に、既存の個別学問分野から派生する未開拓の領域を研究・教育の対象とし、領域横断的な視点と高度な問題解決能力を有する「国際性豊かな」人材を育成しています。

<https://www.k.u-tokyo.ac.jp/>

## 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

### 1. 求める学生像

東京大学大学院新領域創成科学研究科修士課程は、志望分野及び関連分野に関する十分な基礎学力、及び語学・コミュニケーション能力を備え、将来、多様な分野を融合した研究成果を創出できる学生を求める。

### 2. 入学者選抜の基本方針

上記1. の求める学生像に基づき、筆記試験・口頭試問等による個別の学力検査により、以下の項目を総合的に評価し選抜を行う。

- ・志望分野及び関連分野に関する基礎知識
- ・論理的に思考し、説明する能力
- ・英語でコミュニケーションする能力
- ・課題を自ら発見し、解決する能力
- ・多様な分野を能動的に学ぶ意欲

## はじめに

### この要項の目的と役割

この募集要項は、東京大学大学院新領域創成科学研究科修士課程学生募集に当たっての基本事項をまとめたものです。ここに記載する基本事項に加えて、各専攻（注）が独自に求める事項や入試の実施方法等、詳細については、各専攻の入試案内書あるいは関連ウェブサイト上に記載されていますので、確認してください。

<https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/>

注 本研究科には11専攻がありますが、そのほかに独自の入試を行う教育プログラム（サステイナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラム）があります。本要項で単に専攻（あるいは各専攻）と記載した場合は、サステイナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラムを含めます。

## 1. 入学時期

令和4（2022）年4月

なお、専攻により入試日程Aにおいて令和3（2021）年10月入学、入試日程Bにおいて令和4（2022）年10月入学を認める場合がありますので、専攻の入試案内書を参照してください。

入試日程Aにおいて令和3（2021）年10月入学を希望する者は、下記2. 出願資格の(1)及び(2)の「令和4（2022）年3月31日」を「令和3（2021）年9月30日」と読み替えてください。

入試日程Bにおいて令和4（2022）年10月入学を希望する者は、下記2. 出願資格の(1)及び(2)の「令和4（2022）年3月31日」を「令和4（2022）年9月30日」と読み替えてください。

## 2. 出願資格

### (1) 一般入試

- ① 日本の大学を卒業した者及び令和4（2022）年3月31日<sup>(注5)</sup>までに卒業見込みの者<sup>(注1)</sup>
- ② 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和4（2022）年3月31日<sup>(注5)</sup>までに修了見込みの者<sup>(注2)</sup>
- ③ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について当該外国政府又は関係機関により評価を受けているものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和4（2022）年3月31日<sup>(注5)</sup>までに授与される見込みの者<sup>(注2)</sup>
- ④ 文部科学大臣の指定した者又は文部科学大臣が指定した教育施設等を修了した者及び令和4（2022）年3月31日<sup>(注5)</sup>までに修了見込みの者<sup>(注3)</sup>
- ⑤ 大学改革支援・学位授与機構により、学士の学位を授与された者及び令和4（2022）年3月31日<sup>(注5)</sup>までに授与される見込みの者
- ⑥ 個別の入学資格審査をもって、日本の大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科において認めた者で、令和4（2022）年3月31日<sup>(注5)</sup>において22歳に達しているもの<sup>(注1)(注4)</sup>ただし、大学に在籍している者は、個別の入学資格審査の対象となりません。

### (2) 外国人等特別選考

以下のいずれかの要件を満たす者は、外国人等特別選考を受験することができます。ただし、外国人であっても、日本において、後期中等教育（日本における高等学校に相当）又は大学教育を修了した者〔令和4（2022）年3月31日<sup>(注5)</sup>までに修了見込みの者を含む〕は一般入試を受験しなければなりません。

なお、日本において前期中等教育を修了し、その後、外国において後期中等教育以降を修了した者〔令和4（2022）年3月31日<sup>(注5)</sup>までに修了見込みの者を含む〕は外国人等特別選考を受験することができます。

- ① 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和4（2022）年3月31日<sup>(注5)</sup>までに修了見込みの者
- ② 外国において後期中等教育を修了した者で、外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について当該外国政府又は関係機関により評価を受けているものに限る）において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和4（2022）年3月31日<sup>(注5)</sup>までに授与される見込みの者
- ③ 次の各号に掲げる出願資格の全てに該当する者<sup>(注4)</sup>
  - ア. 4年制の大学に相当する教育施設の卒業者（修了者）等で、個別の入学資格審査により、日本の大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科において認めた者<sup>(注1)</sup>
  - イ. 外国において教育を受けた期間が、外国人等特別選考の出願資格を有するものと本研究科が認めた者

ウ. 令和4(2022)年3月31日<sup>(注5)</sup>において22歳に達しているもの

(注1) (1)の①、⑥及び(2)の③アの「日本の大学」とは、学校教育法83条の定める日本国内の大学を示す。

(注2) (1)の②、③には、外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了した場合を含む。

(注3) (1)の④に該当する者とは、次の学校又は教育施設の卒業者(修了者)等を示す。

- ・文部科学大臣の指定する外国学校日本校
- ・文部科学大臣の指定する専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)
- ・旧大学令による大学又は各省庁設置法・組織令、独立行政法人個別法による大学校

(注4) (1)の⑥及び(2)の③の資格により出願しようとする者は、出願前に個別の入学資格審査を行います。審査の結果、出願資格があると認められた後に、出願を受け、受験を許可しますので、希望者は予め本研究科教務係に問い合わせ、指示された書類を郵送してください。申請期間は別表2(A-1, A-2, B-1)を参照してください。

(注5) 令和3(2021)年10月入学を希望する者は、「令和4(2022)年3月31日」を「令和3(2021)年9月30日」と読み替えてください。令和4(2022)年10月入学を希望する者は、「令和4(2022)年3月31日」を「令和4(2022)年9月30日」と読み替えてください。

### 3. 入試の種類、募集人員

入試日程、及び専攻毎に異なります。別表1を参照してください。

### 4. 選抜方法

入学者は、筆記試験、口述試験及び提出書類等を総合的に判定し選抜します。

### 5. 出願手続

(1) 出願は、オンライン出願サイトより手続きを行ってください。

(2) 出願期間は、別表2(A-4, A-5, B-3)を参照してください。

(3) 出願方法については本研究科ウェブサイト (<https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/>) を必ず確認の上出願してください。

(4) 問い合わせ先

〒277-8561 千葉県柏市柏の葉5丁目1番5号  
東京大学大学院新領域創成科学研究科 教務チーム  
電話 04-7136-4092  
E-mail gsfs-exam@edu.k.u-tokyo.ac.jp

(5) 受験票 受験票は別表2(A-6, A-8, B-4)の日程で直接、本人に電子ファイルで送付します。別表2(A-6, A-8, B-4)「摘要」欄記載の期日までに受験票が到着しない場合は必ず、受験票を受領していないことを本研究科教務チームに連絡してください。

### 6. 併願の禁止

次のような出願はできません。

- (1) 本研究科内の2つ以上の専攻(あるいはサステナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラムと他の専攻)に同時に出願すること。
- (2) 入試日程Aに出願して合格した者が入試日程Bに出願すること。

(3) 同一日程において修士課程の一般入試及び外国人等特別選考に重複して出願すること。

## 7. 試験期日及び場所

(1) 試験に関連する日程は、別表2を参照してください。

(2) 実施方法等については、別途通知します。併せて、本研究科ウェブサイト、各専攻の入試案内書及びウェブサイトで確認してください。

## 8. 提出書類

(1) 提出書類は全て、日本語又は英語で作成してください。これら以外の言語で記載されている証明書等には、和訳又は英訳を添付してください。

(2) 書類の種類、及び注意事項は別表3を参照してください。

## 9. TOEFL、TOEIC、IELTSのスコア

専攻により、TOEFL、TOEIC 又はIELTS のスコアシートの提出が必要な場合があります。

TOEFL、TOEIC 又はIELTSのスコアシートは、入試日程Aの場合は令和元(2019)年9月1日以降に受験したもの、入試日程Bの場合は令和2(2020)年2月1日以降に受験したものでなければなりません。

(1) 提出期限は、志望専攻の入試案内書を確認してください。

(2) 提出方法

### 【TOEFL スコアシート】

TOEFL テストには、[ 1 ] TOEFL-PBT、[ 2 ] TOEFL-iBT (TOEFL iBT® Special Home Editionについては専攻で取扱いが異なるため志望専攻の入試案内書を確認すること)、[ 3 ] TOEFL-ITP (令和4(2022)年度本研究科入学試験以外の団体で受験したもの)がありますが、[ 1 ][ 2 ]のスコアのみ有効とします。TOEFL のスコアシートについては、下記2点の両方を本研究科へ提出してください。

- |  |
|--|
| <p>① ETS (Educational Testing Service) から本人宛に送付された“Test Taker Score Report”のコピー</p> <p>② ETSから本研究科宛に直送される “Institutional Score Report”</p> |
|--|

①の“Test Taker Score Report”のコピーについては、(1)の提出期限までに研究科宛に提出されたものを有効とします。②の“Institutional Score Report”の提出にあたっては、ETSに東京大学大学院新領域創成科学研究科宛「DI (Designated Institution) コード：“8001”」(Department コード：“99”)へInstitutional Score Reportを(1)の提出期限までに届くように送付請求してください。これからTOEFLの受験をする場合はその受験時に請求してください。提出期限までに間に合わない場合は本研究科教務チームにご連絡ください。

なお、ETS から研究科へ送付される“Institutional Score Report”は海外便で送付されてくるため、請求してから研究科に届くまでにはかなりの日数を要するので、請求の手続きは(1)の提出期限から6週間以上前に行うことをお勧めします。また、TOEFLを複数受験したことにより、ETS から“Institutional Score Report”が複数枚研究科に送付された場合は、①と同一のスコアを採用します。

これからTOEFL-iBT による受験をする際に、試験時のコンピュータ画面に本研究科のDI コード：“8001”がリストにない場合は、試験終了後に監督官へその旨を伝え、専用用紙に記入して申請してください。

注) 東京大学：“9259”では請求しないでください。



- (1) 出願手続後は、どのような事情があっても書類の変更は認めません。また、提出された書類の返却もしません。
- (2) 検定料は、出願手続後は、どのような事情があっても払戻しをしません。
- (3) 入学料は、入学手続後は、どのような事情があっても払戻しをしません。
- (4) 障害等のある者で、受験及び修学上特別な配慮を希望する場合は、別表2 (A-3, B-2) に記載した期限までに本研究科教務チームに申し出てください。
- (5) 外国人は、入学までに「出入国管理及び難民認定法 (昭和26年政令第319号)」による在留資格を取得しなければなりません。
- (6) 企業、官公庁、団体等に在職のまま大学院に入学を希望する者は、勤務先から「大学院に入学することに支障はない」旨が記載された書類 (様式任意) を入学手続の際に提出することを基本としますが、専攻により異なる場合がありますので志望専攻の入試案内書を確認してください。
- (7) 本研究科は、出願に当たって知り得た受験者の氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜 (出願処理、選抜実施)、②合格発表、③入学手続業務を行うためにだけ利用します。また、入学した者については、同個人情報を①教務関係 (学籍、修学等)、②学生支援関係 (健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請、図書館の利用等)、③授業料徴収に関する業務を行うためにだけ利用し、これ以外の目的に利用することはありません。
- (8) 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の本学の入試及び教育の改善に向けた検討のために利用することがあります。
- (9) 出願書類において虚偽の記載や偽造が発見された場合、ならびに試験において不正行為があったことを示す明確な証拠が出てきた場合は、合格後、及び入学後においても遡って入学を取り消すことがあります。
- (10) 自然災害その他の事情により、試験の日程及び実施方法等を変更することがあります。その場合は本研究科ウェブサイト等で発表します。
- (11) 東京大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「東京大学安全保障輸出管理規則」を定めて、技術の提供及び貨物の輸出の観点から外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を行っています。

規制されている事項に該当する場合は、入学が許可できない場合や希望する研究活動に制限がかかる場合がありますので、ご注意ください。なお、詳細については、以下の本学安全保障輸出管理支援室ウェブサイトを参照してください。

<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/export-control/ja/rule.html>

令和3 (2021) 年4月

東京大学大学院新領域創成科学研究科

〒277-8561 千葉県柏市柏の葉5丁目1番5号

(担当事務部：東京大学大学院新領域創成科学研究科教務チーム)

Tel : 04-7136-4092

<https://www.k.u-tokyo.ac.jp/>

## 別表1 入試の種類、募集人員等

### 【入試日程A】

下の表で専攻名が無い場合は、当該の入試による募集を行いません。【注1】、【注2】、【注3】

入試の種類	専攻名	募集人員	試験の種類
一般入試	物質系	38名	各専攻の入試案内書を本研究科ウェブサイトで購入し、確認すること。
	先端エネルギー工学	24名	
	複雑理工学	25名	
	先端生命科学	54名	
	メディカル情報生命 (メディカルサイエンス群) (医療イノベーションコース)	53名	
	メディカル情報生命 (情報生命科学群)		
	自然環境学	46名	
	海洋技術環境学【注1】	18名	
	環境システム学	18名	
	人間環境学【注2】	38名	
	社会文化環境学	32名	
	国際協力学	20名	
外国人等 特別選考	物質系	若干名	
	先端エネルギー工学	若干名	
	先端生命科学	若干名	
	自然環境学	若干名	
	海洋技術環境学	若干名	
	環境システム学	若干名	
	人間環境学	若干名	
	国際協力学	若干名	
		計366名 〔備考(1) 参照〕	

【注1】 海洋技術環境学専攻は特別口述試験（当該専攻の入試案内書参照）に合格した場合、一般入試の筆記試験および口述試験を免除します。

【注2】 人間環境学専攻は特別口述試験（当該専攻の入試案内書参照）を実施します。

【注3】 サステナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラムでは、入試日程Bでのみ募集を行います。

【入試日程B】

下の表で専攻名が無い場合は、当該の入試による募集を行いません。

入試の種類	専攻名	募集人員	試験の種類
一般入試	メディカル情報生命	若干名	各専攻・プログラムの入試案内書を本研究科ウェブサイトで購入し、確認すること
	海洋技術環境学	若干名	
	環境システム学	若干名	
	人間環境学	若干名	
	国際協力学	若干名	
	サステナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラム	〔備考(2)参照〕	
外国人等特別選考	先端生命科学	若干名	
	自然環境学	若干名	
	海洋技術環境学	若干名	
	環境システム学	若干名	
	人間環境学	若干名	
	国際協力学	若干名	

備考

- (1) 受験者の成績によっては、入学許可者数が募集人員に達しない場合があります。
- (2) サステナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラムの募集人員については、環境学研究系の6専攻（自然環境学専攻、海洋技術環境学専攻、環境システム学専攻、人間環境学専攻、社会文化環境学専攻及び国際協力学専攻）の定員の枠内で総合的に判断して決定されます。



## 別表2 入学試験関連日程

### 【入試日程A】

番号	日程	事項	摘要
A-1	令和3(2021)年4月22日(木)～4月28日(水)(必着)	個別の入学資格審査申請期間 【一般入試(特別口述試験)】 一般入試(特別口述試験)は、海洋技術環境学専攻、人間環境学専攻のみ実施(以下、同じ)	出願資格(1)⑥該当者、(2)③該当者のみ。他の資格者は申請不要。
A-2	5月13日(木)～24日(月)(必着)	個別の入学資格審査申請期間 【一般入試・外国人等特別選考】	
A-3	5月19日(水)まで	受験、及び修学上の特別な配慮の申し出	障害等のある者で、受験及び修学上特別な配慮を希望する者
A-4	5月20日(木)～26日(水)	出願期間 【一般入試(特別口述試験)】	出願方法等については本研究科ウェブサイト( <a href="https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/">https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/</a> )を確認すること。
A-5	6月9日(水)～17日(木)	出願期間 【一般入試・外国人等特別選考】	
A-6	6月上旬	受験票送信【一般入試(特別口述試験)】	6月9日(水)までに受験時に登録したメールアドレスに届かない場合は、教務チームへ連絡のこと。
A-7	7月上旬	【入学試験(一般入試(特別口述試験))】	書類選考合格者のみ
A-8	7月中旬	受験票送信【一般入試・外国人等特別選考】	7月15日(木)までに受験時に登録したメールアドレスに届かない場合は、教務チームへ連絡のこと。
A-9	8月上旬～8月下旬	入学試験 【一般入試・外国人等特別選考】	日時は専攻毎に異なる。出願専攻の入試案内書等で確認のこと。
A-10	9月7日(火)	合格者の発表、合格通知書/入学許可書類発送	午前10時に新領域創成科学研究科掲示板(新領域基盤棟)に掲示。なお、下記URLでも確認することができる。 <a href="https://go.k.u-tokyo.ac.jp/gsfes-exam">https://go.k.u-tokyo.ac.jp/gsfes-exam</a> 4月入学者には合格通知書、10月入学者には入学許可書類を送付。
A-11	9月21日(火)～22日(水)	入学料の納付、及び入学手続	令和3(2021)年10月入学者対象
A-12	令和4(2022)年2月14日(月)	入学許可書類発送	令和4(2022)年4月入学者対象
A-13	3月1日(火)～3日(木)	入学料の納付、及び入学手続	令和4(2022)年4月入学者対象

【入試日程B】

番 号	日 程	事 項	摘 要
B-1	令和3（2021）年10月12日（火）～18日（月）（必着）	個別の入学資格審査申請期間 【一般入試・外国人等特別選考】	出願資格(1)⑥該当者、(2)③該当者のみ。他の資格者は申請不要。
B-2	10月18日（月）まで	受験、及び修学上の特別な配慮の申し出	障害等のある者で、受験及び修学上特別な配慮を希望する者
B-3	11月16日（火）～11月25日（木）	出願期間 【一般入試・外国人等特別選考】	出願方法等については本研究科ウェブサイト ( <a href="https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/">https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/</a> ) を確認すること。
B-4	12月中旬	受験票送信 【一般入試・外国人等特別選考】	令和3（2021）年12月21日（火）までに出願時に登録したメールアドレスに届かない場合は、教務チームへ連絡のこと。
B-5	令和4（2022）年1月～2月上旬	入学試験 【一般入試・外国人等特別選考】	日時は専攻毎に異なる。出願専攻の入試案内書等で確認のこと。
B-6	2月14日（月）	合格者の発表、合格通知書/入学許可書類発送	午前10時に新領域創成科学研究科掲示板（新領域基盤棟）に掲示。なお、下記URLでも確認することができる。 <a href="https://go.k.u-tokyo.ac.jp/gsfes-exam">https://go.k.u-tokyo.ac.jp/gsfes-exam</a> 4月入学者には入学許可書類、10月入学者には合格通知書を送付。
B-7	3月1日（火）～3日（木）	入学料の納付、及び入学手続	令和4（2022）年4月入学者対象
（10月入学希望者も全て2月に試験を行う）			
B-8	9月	入学許可書類発送	令和4（2022）年10月入学者対象
B-9	9月	入学料の納付、及び入学手続	令和4（2022）年10月入学者対象

### 別表3 提出物一覧

提出物の種類	提出者	摘要
(1) 写真ファイル	全員	オンライン出願サイトからアップロードしてください。 (ファイル種別：jpeg形式、サイズ：縦308ピクセル×横236ピクセル、解像度：300dpi、最大1MBまで)
(2) 検定料	全員	ア. 検定料(金額については各専攻の入試案内書を確認すること。)  ただし、外国人出願者のうち、日本国政府(文部科学省)奨学金留学生は支払い不要です(日韓共同理工系学部留学生は除く)なお、本学に在学中(研究生を含む)の者以外は、日本国政府(文部科学省)奨学金留学生である証明書を提出してください。  イ. 支払方法 オンライン出願サイトより支払い手続きを行ってください。
(3) 出身大学の成績証明書	全員(提出を要さない専攻もあるので、志望する専攻の入試案内書で確認のこと)	学部(教養課程を含む)の成績を証明するもの。また、大学に編入学をしている場合は、編入学前の大学等の成績証明書も提出してください。高等専門学校専攻科出身者は、学科・専攻科両方の成績証明書を提出してください。原本を提出できない場合は、新領域創成科学研究科教務チームまで問い合わせてください。
(4) 出身大学(大学院)の卒業(修了)証明書	既に大学(大学院)を卒業(修了)した者	原本を提出できない場合は、新領域創成科学研究科教務チームまで問い合わせてください。卒業(修了)見込証明書の提出は不要です。
(5) 志望調査票	全員	本研究科ウェブサイトよりダウンロードした志望専攻の所定の様式に、所要事項を記入してください。
(6) 学業・職務両立計画書	企業・官公庁・団体等に在職する者で、在職の身分のまま入学を希望する者	企業・官公庁・団体等に在職する者で、在職のまま入学し、研究を行うことを予定している者は、学業と職務を両立させることについての計画を提出してください。(A4判、様式任意)
(7) 住民票	現に日本国に在住している外国人のみ	外国人登録を行った市区町村役所で交付申請を行ってください。在留カードのコピーは認められません。
(8) その他	該当者	志望専攻により上記以外の書類(日本語能力証明書、TOEFLスコアシート、研究計画書、中国学位・学歴認証システムによる証明書等)の提出を求めることや、提出を免除することがあります。各専攻の入試案内書で確認してください。

※ (3)、(4)、(7)はオンライン出願サイトからアップロードした後、新領域創成科学研究科教務チーム宛郵送してください。

\*This document is a translation of the Japanese version. In the event that any question should arise about this version, the Japanese version is the authoritative version.

## Guidelines for Applicants to the 2022 Master Course

Graduate School of Frontier Sciences

The University of Tokyo

### Purpose

Established in 1998 through a comprehensive cooperation of all departments and divisions of The University of Tokyo, the Graduate School of Frontier Sciences (GSFS) embodies a new transdisciplinary field, created as an independent research entity, providing master and doctoral degree courses only. GSFS aims to take up the challenge of finding solutions to current key issues restricted by the very framework that separates the fields of science and technology, by adopting entirely new standards, which will allow for integration among conventional academic fields. In the past, science has overemphasized the quest for scientific truth in strictly defined fields of study, frequently overlooking interrelationships between the different fields resulting in a narrow overall perspective. GSFS considers it essential to further intellectual pursuits addressing today's reality by creating a new disciplinary field that embodies an overarching view of several disciplines, allowing in-depth recognition of their interrelationships. In order to confront this challenge resolutely from a new and unique perspective, GSFS defines “fusion of academic fields” as its basic philosophy, and offers educational and research opportunities in the unexplored areas that would otherwise be restricted by existing academic fields. This program is for “fully globally minded” students desiring to explore emerging concepts requiring a cross-dimensional viewpoint, with highly developed problem solving capabilities.

website: <https://www.k.u-tokyo.ac.jp/index.html.en>

### Admission Policy

(1) GSFS students

For master's course, GSFS seeks students who have acquired sufficient basic academic skills to learn their desired area of study and related fields, as well as language and communication skills, and will produce transdisciplinary research results in the future.

(2) Basic policy for admissions selection

Based on the above (1) GSFS students, the following items will be comprehensively evaluated and selected by individual academic ability tests such as written examinations and oral examinations.

- Basic knowledge of their desired area of study and related fields
- Capability to think and explain logically
- Capability to communicate in English
- Capability to take the initiative to find and solve research problems
- Desire to actively learn a broad range of academic disciplines

### Introduction

---

#### Guidelines Objective

These guidelines outline the basic items for admitting students to a master course in GSFS. In addition to the basic items described, more details on the requirements specific to each department,\* as well as entrance examinations and other important matters are specified in the entrance examination guide of each department. Also, be sure to confirm specific details using the following list of websites:

website: [https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam\\_e/](https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam_e/)

\*GSFS has 11 departments and one program: Graduate Program in Sustainability Science-Global Leadership Initiative which conducts its own independent entrance examination. Whenever *department* or *each department* is referred to in these guidelines, the Graduate Program in Sustainability Science-Global Leadership Initiative is included.

#### 1. Admission—April 2022

These guidelines are for students applying for April 2022 admission. However, depending on departments, applying for October 2021 admission may be possible under Schedule A, and applying for October 2022 admission may be possible under Schedule B. Please refer to the entrance examination guide of each department or relevant website for details.

Those applying for October 2021 admission under Schedule A should read “March 31, 2022” as “September 30, 2021” in the subsequent section: 2. *Applicant Eligibility, (1) and (2)*.

Those applying for October 2022 admission under Schedule B should read “March 31, 2022” as “September 30, 2022” in 2. *Applicant Eligibility, (1) and (2)*.

## 2. Applicant Eligibility

### (1) Ordinary Examination

- ① Those who have graduated, or are expected to graduate, from a Japanese university<sup>1</sup> by March 31, 2022.<sup>5</sup>
- ② Those who have completed, or are expected to complete, 16 years of school education abroad by March 31, 2022.<sup>2,5</sup>
- ③ Those who have been conferred, or expected to be conferred by March 31, 2022<sup>5</sup> a degree equivalent to that of a bachelor's degree from a foreign university or other foreign institution (limited to those whose comprehensive status of education and research activities have been assessed by the government of the said foreign country or a related organization), having completed a program with a completion period of 3 years or more.<sup>2</sup>
- ④ Those designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology or those who have graduated or are expected to graduate by March 31, 2022<sup>5</sup> from an educational institution designated by the Minister.<sup>3</sup>
- ⑤ Those who have been conferred, or are expected to be conferred a bachelor's degree on or before March 31, 2022 by the National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education (NIAD).
- ⑥ Those who will be twenty-two (22) years of age or older by March 31, 2022<sup>5</sup> and have been recognized as having academic abilities that are at least equivalent to those who have graduated from a Japanese university<sup>1</sup> based on individual screening of entrance qualifications by GSFS.<sup>4</sup>
- ⑦ Note that those who are registered as an undergraduate student shall not qualify for the individual screening of entrance qualifications.

### (2) Special Selection for Applicants with Overseas Education

Those who fulfill any one of the following requirements may apply for Special Selection for Applications with Overseas Education. However, applicants with foreign nationalities who have completed *upper* secondary education (equivalent to a high school education in Japan) or university education in Japan (including those expected to complete university education by March 31, 2022<sup>5</sup>) must take the ordinary examination.

Applicants who have completed *lower* secondary school education (equivalent to a middle school or junior high school education) in Japan and their *upper* secondary school and university education in a foreign country (including those expected to complete university education by March 31, 2022<sup>5</sup>) qualify to apply for Special Selection for Applicants with Overseas Education.

- ① Those who have completed, or are expected to complete by March 31, 2022<sup>5</sup>, 16 years of school education in a country other than Japan.
- ② Those who, after completing upper secondary education in a country other than Japan, have been conferred or are expected to be conferred a degree equivalent to that of a bachelor's degree on or before March 31, 2022<sup>5</sup> from a foreign university or other foreign institution (limited to those whose comprehensive status of education and research activities have been assessed by the government of the said foreign country or a related organization), having completed a program with a completion period of 3 years or more.
- ③ Those who meet all of the following qualifications:<sup>4</sup>
  - a. have graduated from an educational institution equivalent to a four (4)-year university, and have been recognized, through individual screening of entrance qualifications by GSFS, as having abilities at least equivalent to those who have graduated from a Japanese university<sup>1</sup>.
  - b. have approved by GSFS that their years in school in a country other than Japan meet the qualifications for the Special Selection for Applicants with Overseas Education.
  - c. will be twenty-two (22) years of age or older by March 31, 2022.<sup>5</sup>

## NOTES

<sup>1</sup>Japanese universities mentioned in the applicant eligibility criteria (1)-①, ⑥ and (2)-③ a above are universities within the boundaries of Japan as prescribed in Article 83 of the School Education Law.

<sup>2</sup>The applicant eligibility criteria (1)-②, ③ above include the case of having completed a correspondence program provided by a foreign school of said country while residing in Japan.

<sup>3</sup>Those mentioned in the applicant eligibility criteria (1)- ④ above refer to any who have graduated from the following schools or educational institutions.

- The Japan branch of a foreign school designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology.
- Specialized training college designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology (limited to programs where the program duration is at least 4 years and which satisfies standards determined by the Minister)
- Universities under the old university ordinances, or higher educational institutions (daigakko) under the national/provincial/independent administrative agency ordinances

<sup>4</sup>Those who intend to apply under the applicant eligibility criteria (1)-⑥ and (2)-③ must undergo individual screening of entrance qualifications. The applicants will be permitted to apply and to take the entrance examination, only after GSFS approves the applicant as having a valid application after the individual screening of entrance qualifications. Therefore, please contact the Student Affairs Team in advance, and submit the designated forms according to the application periods listed in Appendix 2 (A-1, A-2, and B-1) by postal mail.

<sup>5</sup>Those applying for October 2021 admission under Schedule A should read “March 31, 2022” as “September 30, 2021”. Those applying for October 2022 admission under Schedule B should read “March 31, 2022” as “September 30, 2022”.

### 3. Examination Types and Admission Quotas by Department

Examination types and admission quotas vary by Schedule A or B, and by department. See Table 1 for details.

### 4. Selection Methods

Selection of students for admission shall be conducted based upon a comprehensive evaluation of the results of the applicant’s entrance examination and all other submitted documents.

### 5. Application Procedures

(1) For Application, please complete the procedure from the Online Application Site.

(2) Application Period

For details, see Table 2 (A-4, A-5, and B-3).

(3) Submission Methods

Please check this website: [https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam\\_e/](https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam_e/)

(4) For inquiries, please contact:

Student Affairs Team

Graduate School of Frontier Sciences

The University of Tokyo

5-1-5 Kashiwanoha, Kashiwa City, Chiba 277-8561 JAPAN

Phone: +81-4-7136-4092

E-mail [gsfs-exam@edu.k.u-tokyo.ac.jp](mailto:gsfs-exam@edu.k.u-tokyo.ac.jp)

(5) Examination Admission Ticket

GSFS will send an examination admission ticket directly by pdf to your email address. For schedule details, see Table 2 (A-6, A-8, and B-4).

If the entrance examination admission ticket does *not* arrive by the dates listed on Table 2 (A-6, A-8, and B-4), contact the Student Affairs Team and notify them of non-receipt.

### 6. Multiple Applications

Applicants may: 1) not apply to two or more departments within GSFS (or Graduate Program in Sustainability Science-Global Leadership Initiative and any other departments at the same time), 2) not apply for Schedule B when they pass the examination according to Schedule A, or 3) not take the Ordinary Examination, and the Special Selection for Applicants with Overseas Education in the master course at the same time.

## 7. Examination Schedule, Methods, and Venue

- (1) For examination schedule details, see Table 2.
- (2) Announcement of the methods of the examinations will be sent to applicants separately. Please confirm the details on the website and in the entrance examination guide of the department to which you are applying.

## 8. Application Documents

- (1) All documents must be prepared in either Japanese or English. All certificates written in any other language must be accompanied by a Japanese or English translation of the document.
- (2) For required documents and other notes, see Table 3.

## 9. English Language Competency Test Score Reports: TOEFL, TOEIC, IELTS

Some departments require TOEFL, TOEIC, or IELTS score reports to be submitted. TOEFL, TOEIC, or IELTS score reports must reflect tests taken after September 1, 2019 for Schedule A; or after February 1, 2020 for Schedule B.

- (1) Submission Deadline: Check the entrance examination guide of the department you are applying to.
- (2) Submission Procedure:

### ***TOEFL Score Report***

There are three types of TOEFL tests, [1] TOEFL-PBT, [2] TOEFL-iBT (regarding TOEFL iBT® Special Home Edition, please refer to the entrance examination guide of the department you are applying to), and [3] TOEFL-ITP. GSFS, however, accepts only [1] TOEFL-PBT and [2] TOEFL-iBT test results.

For TOEFL score reports, *both* of the following two items must be submitted to GSFS:

- i Copy of *Test Taker Score Report* sent to the examinee from the Educational Testing Service
- ii *Institutional Score Report* directly mailed from ETS to GSFS

With regards to i Copy of *Test Taker Score Report*, the copy must be submitted to GSFS on or before your department's submission deadline in order to be valid.

With regards to submitting the ii *Institutional Score Report*, the applicant must request ETS to send an Institutional Score Report to the Designated Institution Code "8001"; the Graduate School of Frontier Sciences at The University of Tokyo, and the Department Code "99" to arrive on or before the submission deadline of the department to which you are applying. If you plan to take the TOEFL in the near future, please make this request when applying for or taking the TOEFL test. Those who cannot make the deadline must contact the Student Affairs Team.

Please note that the *Institutional Score Report* from ETS to GSFS will be sent by overseas mail and may take a considerable number of days from the date of the applicant's request until GSFS receives it. We recommend that you make the request to ETS at least six (6) weeks before the submission deadline. If you have taken the TOEFL several times and ETS sends multiple *Institutional Score Reports*, then the score report that corresponds to the applicant score report copy submitted by the applicant will be the only valid report used for application purposes.

If you take the TOEFL-iBT test, and the computer screen of the examination room does not show the DI Code of GSFS 8001, ask the proctor after completing the test for the specific form to request the mailing of the *Institutional Score Report* to GSFS. Note: Do not have this score report sent to The University of Tokyo with DI Code "9259".

### ***TOEIC Score Report***

There are three types of TOEIC tests: [1] Open TOEIC test, [2] TOEIC speaking/writing tests, and [3] TOEIC-IP test (special tests for groups). Only the score report of an [1] Open TOEIC test will be considered valid. TOEIC *Official Score Certificate* must be submitted to GSFS by the submission deadline.

### ***IELTS Score Report***

There are two types of IELTS tests: [1] Academic Module, and [2] General Training Module. Only the score report of [1] Academic Module will be considered valid.

For IELTS score reports, please submit *both* of the following two items to GSFS:

- i Copy of *Test Report Form* sent to the examinee from the organization administering the test
- ii *Test Report Form* mailed directly from the organization administering the test to GSFS

With regards to i *Copy of Test Report Form*, the copy must be submitted to GSFS by the applicant on or before the deadline of submission mentioned in (1) above.

With regards to submitting ii *Test Report Form*, the form must be requested by the applicant to be mailed directly from the organization administering the test to the Graduate School of Frontier Sciences at The University of Tokyo, to arrive on or before the submission deadline mentioned in (1) above. Those who cannot make the deadline must contact the Student Affairs Team.

(3) Others

Since the number of TOEFL/TOEIC/IELTS tests held before the deadlines for submitting a score report is limited, we recommend that you take the test well in advance of the deadlines.

For details about TOEFL/TOEIC/IELTS tests including test schedules and the procedure for requesting the issuance of score reports, please refer to the respective test websites listed below, or inquire with the organization conducting your test.

TOEFL: <https://www.ets.org/toefl/>  
TOEIC: <https://www.iibc-global.org/index.html>  
IELTS: <http://www.ielts.org/>

## 10. Announcement of Results and Admission Procedures

- (1) For result announcements and the period of admission procedures, see Table 2.
- (2) Only successful candidates will receive a written notification of passing the examination and forms for admission procedures.
- (3) Telephone, FAX, or E-mail inquiries regarding the results will *not* be accepted.
- (4) If the proper admission procedures (including the payment of enrollment fee) are *not* completed during the designated period, your admission will be nullified.
- (5) Academic Fees and Expenses (planned for the 2022 academic year) that must be paid upon enrollment are as follows:

Enrollment Fee:	JPY 282,000
Tuition for First Semester:	JPY 267,900 (annual tuition: JPY 535,800)

Please note that the fees are subject to change. If fees are revised upon the enrollment or while enrolled, the revised fees shall be applied to the next payment required after the revision. MEXT scholars are exempted from paying these fees.

## 11. Notes

- (1) Documents may be *not* amended or revised under any circumstances after application documents have been received. No documents will be returned.
- (2) Application screening fees will *only* be refunded under inevitable situations once application procedures are completed.
- (3) Enrollment fees will *not* be refunded under any circumstances after admission procedures are completed.
- (4) Applicants with disabilities who require special consideration at the examination, or at any other time, should consult the Student Affairs Team by the deadline listed in Table 2 (A-3 and B-2).
- (5) Applicants whose nationality is *not* Japanese must hold resident status that permits enrollment in a graduate school as stated in the Immigration and Refugee Recognition Act (1951 Government Ordinance No. 319). This status must be acquired by the time of enrollment.
- (6) As part of the GSFS admission procedure, applicants who plan to enroll while being employed by a company, government agency, or other organization must submit a letter (format is optional) from their work place supporting



their admission to GSFS. As each department may have different requirements for this letter, please refer to the specific entrance examination guide published by department.

- (7) GSFS shall only use the personal information (name, address, or other information) of the applicants provided during the application process only for the following purposes: i processing applications and conducting screening in order to select successful applicants; ii announcement of successful candidates; and iii conducting admission procedures. In addition, personal information of admitted students shall be used only for the following purposes: i student affairs (school register, etc.); ii student services (healthcare, career support, tuition exemption, scholarship application, use of libraries, etc.); and iii tuition fee payment.
- (8) The results of entrance examination tests may be used for the purpose of improving the university's entrance examinations test and/or the education that the university provides.
- (9) Applicants who make any false statements and/or forgery in their application, and/or in any other accompanying forms, statements, or documents, and whose fraud actions in their entrance examination are confirmed with clear evidence may have their admission rescinded even after being accepted or admitted.
- (10) The university will announce on the GSFS website should there be any changes with the exams dates or exam methods due to natural disasters or other uncontrollable events.
- (11) The University of Tokyo has established "The University of Tokyo Security Export Control Regulation" in accordance with "Foreign Exchange and Foreign Trade Act", and conducts strict examinations for acceptance of international students.

Applicants from overseas who fall under any of the conditions set out in said regulations may be unable to enter their desired course or program or may have limited access to research activities despite their preference. For details, please see the following website of the University of Tokyo Office of Export Control (Japanese only):  
<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/export-control/ja/rule.html>

April 2021

Student Affairs Team  
Graduate School of Frontier Sciences  
The University of Tokyo  
5-1-5 Kashiwanoha  
Kashiwa City, Chiba 277-8561

in Japan tel:04-7136-4092  
outside Japan: tel:+81-4-7136-4092

<https://www.k.u-tokyo.ac.jp>

**TABLE 1 Examination Types and Admission Quotas by Department Schedule A:**

Departments not listed in the following table are *not* accepting applicants according to this schedule (note1, 2, and 3).

Examinations	Department	Quota	Examination types
Ordinary Examination	Advanced Materials Science	38	Please obtain the entrance examination guide for each department respectively from the website of the GSFS and check the details.
	Advanced Energy	24	
	Complexity Science and Engineering	25	
	Integrated Biosciences	54	
	Computational Biology and Medical Sciences (Medical Sciences Group) (Biomedical Innovation Course)	53	
	Computational Biology and Medical Sciences (Computational Biology Group)		
	Natural Environmental Studies	46	
	Ocean Technology, Policy, and Environment (note 1)	18	
	Environment Systems	18	
	Human and Engineered Environmental Studies (note 2)	38	
	Socio-Cultural Environmental Studies	32	
	International Studies	20	
	Special Selection for Applicants with Overseas Education	Advanced Materials Science	
Advanced Energy		some	
Integrated Biosciences		some	
Natural Environmental Studies		some	
Ocean Technology, Policy, and Environment		some	
Environment Systems		some	
Human and Engineered Environmental Studies		some	
International Studies		some	
	Total	366 see Remark (1)	

Note 1 Applicants for the Department of Ocean Technology, Policy, and Environment who pass the special oral examination (Refer to the entrance examination guide of the department) shall be exempted from the written examination.

Note 2 The Department of Human and Engineered Environmental Studies shall conduct the special oral examination (Refer to the entrance examination guide of the department).

Note 3 The Graduate Program in Sustainability Science-Global Leadership Initiative accepts applications only for Schedule B.

**Schedule B:**

Only the departments listed in the following table are accepting applicants according to Schedule B. 4

Examinations	Department	Quota	Examination types
Ordinary Examination	Computational Biology and Medical Sciences	some	Please obtain the entrance examination guide for each department respectively from the website of the GSFS and check the details.
	Ocean Technology, Policy, and Environment	some	
	Environment Systems	some	
	Human and Engineered Environmental Studies	some	
	International Studies	some	
	Graduate Program in Sustainability Science-Global Leadership Initiative	See Remark (2)	
Special Selection for Applicants with Overseas Education	Integrated Biosciences	some	
	Natural Environmental Studies	some	
	Ocean Technology, Policy, and Environment	some	
	Environment Systems	some	
	Human and Engineered Environmental Studies	some	
	International Studies	some	

**Remarks :**

- (1) Depending on examination results, the number of students admitted may be less than the quota indicated.
- (2) The quota for the Graduate Program in Sustainability Science-Global Leadership Initiative will be determined after thorough review of all six departments of the Environmental Studies Division participating in the program:
  - 1) Natural Environmental Studies
  - 2) Ocean Technology, Policy, and Environment
  - 3) Environment Systems
  - 4) Human and Engineering Environmental Studies
  - 5) Socio-Cultural Environmental Studies
  - 6) International Studies

**TABLE 2 Examination Schedule Schedule A**

Ref. No	Date or Period	Procedure	Notes
A-1	April 22 (Thu) to April 28 (Wed), 2021 *April 28 is a firm deadline	Apply for individual screening of entrance qualifications <u>Ordinary Exam (Special Oral Exam)</u> *Ocean Technology, Policy, and Environment *Human and Engineered Environmental Studies	Applies to only applicants who fall under any of Applicants Eligibility items: (1)-⑥, and (2)-③
A-2	May 13 (Thu) to 24 (Mon) *May 24 is a firm deadline	Apply for individual screening of entrance qualifications <u>Ordinary Exam/Special Selection for Applicants with Overseas Educations</u>	
A-3	by May 19 (Wed)	Applicants who require special consideration should consult the Student Affairs Team	Applicants with disabilities who require special consideration
A-4	May 20 (Thu) to May 26 (Wed)	Application Period <u>Ordinary Exam (Special Oral Exam)</u>	For submission methods, please check this website: <a href="https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam_e/">https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam_e/</a>
A-5	June 9 (Wed) to 17 (Thu)	Application Period <u>Ordinary Exam/Special Selection for Applicants with Overseas Educations</u>	
A-6	early June	Examination Admission Tickets will be sent <u>Ordinary Exam (Special Oral Exam)</u>	If you do not receive the entrance examination admission ticket to the email address registered on the Online Application Site by June 9 (Wed), contact the Student Affairs Team.
A-7	early July	<u>Ordinary Exam (Special Oral Exam)</u>	Only applicants who have passed the document screening
A-8	mid-July	Examination Admission Tickets will be sent <u>Ordinary Exam/Special Selection for Applicants with Overseas Educations</u>	If you do not receive the entrance examination admission ticket to the email address registered on the Online Application Site by July 15 (Thu), contact the Student Affairs Team.
A-9	early to late August	Entrance Examination (written exam and oral exam) <u>Ordinary Exam/Special Selection for Applicants with Overseas Educations</u>	Dates vary by department. Confirm important dates in the entrance examination guide of the department to which you apply.
A-10	September 7 (Tue)	Announcement of Results: sending a letter of acceptance or a certificate of admission	Successful candidates will be announced on the glass-encased bulletin board to the left of the main entrance of the Transdisciplinary Sciences Building at 10 a.m. Successful candidates will also be listed on the following URL. <a href="https://go.k.u-tokyo.ac.jp/gsfs-exam">https://go.k.u-tokyo.ac.jp/gsfs-exam</a>  GSFS will mail a letter of acceptance for admission in April 2022 or a certificate of admission and the admission procedure documents for admission in October 2021.
A-11	September 21 (Tue) to 22 (Wed)	Pay Enrollment fee and complete Admission Procedures	When applying for admission in October 2021
A-12	February 14 (Mon), 2022	Sending a certificate of admission and admission procedure documents	When applying for admission in April 2022
A-13	March 1 (Tue) to 3 (Thu)	Pay Enrollment fee and complete Admission Procedures	When applying for admission in April 2022

## Schedule B

Ref. No	Date or Period	Procedure	Notes
B-1	October 12 (Tue) to 18 (Mon), 2021  *October 18 is a firm deadline	Apply for individual screening of entrance qualifications <u>Ordinary Exam/Special Selection for Applicants with Overseas Educations</u>	Applies to only applicants who fall under any of Applicants Eligibility items:  (1)-⑥, and (2)-③
B-2	by October 18 (Mon)	Applicants who require special consideration should consult the Student Affairs Team	Applicants with disabilities who require special consideration
B-3	November 16 (Tue) to 25 (Thu)	Application Period <u>Ordinary Exam/Special Selection for Applicants with Overseas Educations</u>	For submission methods, please check this website: <a href="https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam_e/">https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam_e/</a>
B-4	mid-December	Examination Admission Tickets will be sent. <u>Ordinary Exam/Special Selection for Applicants with Overseas Educations</u>	If you do not receive the entrance examination admission ticket to the email address registered on the Online Application Site by December 21 (Tue), 2021, contact the Student Affairs Team.
B-5	January to early February, 2022	Entrance Examination <u>Ordinary Exam/Special Selection for Applicants with Overseas Educations</u>	Dates vary by department. Refer to the entrance examination guide of the department to which you apply.
B-6	February 14 (Mon)	Announcement of Results: sending a letter of acceptance or a certificate of admission	Successful candidates will be announced on the glass-encased bulletin board to the left of the main entrance of the Transdisciplinary Sciences Building at 10 am. Successful candidates will also be listed on the following URL.  <a href="https://go.k.u-tokyo.ac.jp/gsfs-exam">https://go.k.u-tokyo.ac.jp/gsfs-exam</a>  GSFS will mail a certificate of admission and the admission procedure documents for admission in April 2022 or a letter of acceptance for admission in October 2022.
B-7	March 1 (Tue) to 3 (Thu)	Pay Enrollment fee and complete Admission Procedures	Admission in April 2022
*In Schedule B, entrance examinations are held only in February.			
B-8	September	Send a certificate of admission and admission procedure documents	Admission in October 2022
B-9	September	Pay Enrollment Fee and complete Admission Procedures	Admission in October 2022

**TABLE 3 Application Submission**

(Note: All documents must be prepared in either Japanese or English. Any official documents written in any other language must be accompanied by a Japanese or English translation of the document.)

Application Submission	Applicant	Notes
(1) Photo data	all applicants	Upload from the Online Application Site. (File type : jpeg Size : 308pixels in height×236pixels in width, Resolution : 300dpi, Up to 1MB )
(2) Payment Certificate	all applicants	<b>(i) Screening fee:</b> <b>For the amount of screening fee, please check the entrance examination guide for each department respectively.</b>  No screening fee is required for foreign national applicants who are MEXT scholarship (Japanese Government (Monbukagakusho) Scholarship) recipients. Those scholarship recipients who are not students (or research students) of The University of Tokyo must submit a certificate of proof of MEXT scholarship status.  <b>(ii) Payment method</b> Please complete the payment procedure from the Online Application Site.
(3) Transcripts	all applicants  (May not be required by some departments. Refer to the entrance examination guide of the department to which you are applying for details.)	Transcripts of academic work from institutions previously attended (including liberal arts at the undergraduate level). If you transferred to one or more institutions, also include a transcript from every university, college, or other academic institution where such work took place. All transcripts must be official, original copies issued by the Registrar or proper office of every institution. Consult the Student Affairs Team in the event that you are unable to submit an original transcript.
(4) Diploma or certificate of graduation or completion	applicants who have already graduated from a university or a graduate school at the time of application	A certificate of expected graduation is unnecessary. Consult the Student Affairs Team in the event that you are unable to submit an original diploma and/or certificates of graduation or completion.
(5) Inquiry Sheet	all applicants	Use the form designated by each department, and fill in all required fields. The form downloaded from the GSFS website be used.
(6) Research/Work Balance Plan	applicants who want to enroll while remaining employed at a company, government agency, or other organization, etc.	Those who will conduct research while remaining gainfully employed at a company, government agency, or other organization, etc. must submit a research/work balance plan that explains how the applicant anticipates conducting research while maintaining his/ her employment status at a company, government agency, or other organization, etc.
(7) Certificate of Residence	only foreign national applicants currently residing in Japan	Apply for this certificate at the city hall or municipal office at which you are registered as a foreign resident in Japan. Copies will not be accepted.
(8) Other items	If applicable	Other items (Japanese proficiency certificate, TOEFL score report, research plan, verification reports from China Academic Degree and Graduate Education Development Center (CDGDC), etc.) may need to be submitted and the respective departments may not require some items. Refer to the entrance examination guide and related website of the department to which you are applying for details.

\*Please upload (3), (4) and (7) from the Online Application Site and send them to Student Affairs Team Graduate School of Frontier Sciences by postal mail.